

⑫ 公開実用新案公報(U) 昭61-111863

⑤ Int. Cl.	識別記号	庁内整理番号	⑬ 公開 昭和61年(1986)7月15日
B 60 R 25/10		2105-3D	
B 60 Q 5/00		8410-3K	
G 08 B 13/08		6517-5C	
// B 60 R 25/04		2105-3D	審査請求 未請求 (全5頁)

⑭ 考案の名称 自動車用盗難防止システム

⑮ 実 願 昭59-201169

⑯ 出 願 昭59(1984)12月26日

⑰ 考 案 者 津 山 俊 一 広島県安芸郡海田町東海田大力1269番地 株式会社ユーシン内

⑱ 考 案 者 熊 野 雅 和 広島県安芸郡海田町東海田大力1269番地 株式会社ユーシン内

⑲ 出 願 人 株式会社 ユーシン 東京都港区西新橋1丁目7番2号

⑳ 代 理 人 弁理士 青 山 葆 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

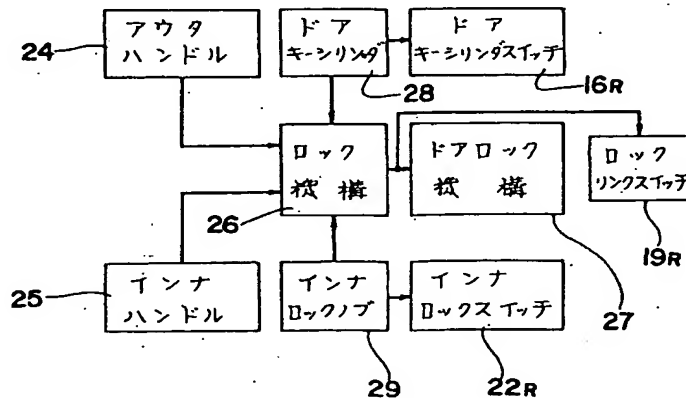
所定の操作により警報発生の待機状態と待機解除状態となる待機装置と、キー以外の手段により自動車のいずれかのドアもしくはトランクがロック解除もしくはイグニッションスイッチがオンされる等の異常な状態が発生したときに異常信号を出力する異常検出装置と、待機装置が待機状態で異常検出装置が異常信号を出力したときに警報を発生する警報装置と、イグニッションスイッチ、ドアシリンダ、トランクもしくはバックドアシリンダのいずれか一つがキーにより操作されると警報装置の警報を停止する警報解除装置とを備えたことを特徴とする自動車用盗難防止システム。

図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る自動車用盗難防止システムの概略を示す説明図、第2図は本考案に係る自動車用盗難防止システムの一実施例の具体的な回路図、第3図は各種センサの取付位置の説明図、第4図はドアキーシリンダスイッチ、インナロックスイッチおよびロックリンクスイッチとこれらスイッチを作動させるための機構との関係を示す説明図、第5図、第6図および第7図は第2図の自動車用盗難防止システムの動作を説明するためのフローチャートである。

1……待機装置、2……異常検出装置、3……警報装置、4……警報解除装置。

第4図



実開 昭61-111863(2)

